

授業科目名 (英文名)	Reading and Discussion 2 (D)	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	1年次・後期
担当教員	塩田 勝彦	所属	
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	本講義はReading & Discussion 1で学んだことを基礎に引き続き、様々なトピックについての英文を問題意識を持って読み、自分の意見を論理的に伝えることを目的とする。到達目標は(1)パラグラフの構成を理解し、(2)文章全体の要点や詳細な情報を読み取るスキルを身につけ、(3)各トピックに関する理解や論理的な表現に必要な語彙、文法、接続表現等を使い、(4)クラス内外で得た情報の分析、クラス内でのディスカッション等を通して批判的なものの考え方(“critical thinking”)ができるようになることである。		
講義内容・授業計画	<p>クラスでの種々のアクティビティにより英文読解のスキルを習得し、理解した内容や自分の意見を筋道だったわかりやすい表現で伝える練習をする。また、英文内容の広がりについてディスカッションやプレゼンテーションを通じて考察する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 . Class Orientation 2 . Unit 5 Focus on the Topic, Is Blue Always Blue? 3 . Unit 5 The Dress that Almost Broke the Internet 4 . Unit 5 Connect the Readings and Vocabulary, Grammar 5 . Unit 6 Focus on the Topic, What is a Hero? 6 . Unit 6 Book Review: Harry Potter and the Sorcerer ' s Stone 7 . Unit 6 Connect the Readings and Vocabulary, Grammar 8 . Review: Units 5-6 9 . Unit 7 Leeches 1 0 . Unit 7 Gross Medicine 1 1 . Unit 7 Connect the Readings and Vocabulary, Grammar 1 2 . Unit 8 Will Indigenous Cultures Survive? 1 3 . Unit 8 Touring Penan Country 1 4 . Unit 8 Connect the Readings and Vocabulary, Grammar 1 5 . Review : Units 7-8 1 6 . Final Test 		
テキスト	Natasha Haugnes and Beth Maher, NorthStar: Reading and Writing 2, Student Book with Mobile App & Resources , 5th Edition, Pearson (生協で購入する)		
参考文献	エイザーの基本英文法・初級編(上・下) プレンティスホール出版社(明石看護キャンパス学術情報館にあり) その他、授業時に適宜指示。		
成績評価の基準・方法	<p>成績の基準 様々なトピックについての英文を理解し、それについての自分の意見を論理的にわかりやすく英語で伝えることができる者に単位を授与する。 講義目的・到達目標に記載する能力(知識・技能、思考力、表現力等)の到達度に応じてSからCまで成績を与える。</p> <p>成績評価の方法 定期試験50%を基準として、平常点(プレゼンテーション20%、英語多読課題10%、授業参加状況20%)を含めて総合的に評価する。</p>		
履修上の注意・履修要件	<p>履修登録は必ず行うこと。授業にはテキスト・辞書・ノートを持参。授業数の3分の2に満たないものは定期試験が受験できない。 授業中に指示した宿題をする、「講義内容・授業計画」に記載したテキストの該当箇所などについて、予習して授業に臨み、復習して学んだことを定着させること。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の状況により、オンラインによる方法で授業を実施する場合は、後期ガイダンスまでに具体的な授業形式について知らせます。</p>		

実践的教育	該当しない
備考	